

2023年度 日本工学院専門学校											
音響芸術科											
総合業界研究 1											
対象	2 年次	開講期	前期	区分	必修	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	古川 敬祐・広瀬 真之			実務経験	有	職種	ミュージシャン／エンジニア				
担当教員紹介											
ジャズギタリスト、コンポーザー。1979年にCBSソニーからレコードデビュー。1989～90年渡米。帰国後はDAW分野でも活動を始めナンジャタウン音楽、TV番組音楽などを制作。近年はcotoricoプロジェクトや自社レーベル運営などプロデューサー活動も多い。著書に“ジャズ100年史”“Professional MIDI Tips100”など。映像制作やデザイン制作において10年以上の実務経験を持つ。											
授業概要											
マルチエンタテインメントとして大発展を遂げた映像制作における「音響」即ち「サウンドトラック」というものへの理解を深めるために、時系列的にその登場と発展を検証し、その技術的・テクノロジー的な開発発展を把握。あくまでも制作者側の視点から分析把握を行っていき、多様な職種や業界を知り学生個々の想像力の向上に繋げていく。											
到達目標											
近年のVRの発展とともにサウンドもサラウンドでの制作が必要不可欠になりつつある。そこへ繋がる過去・現在をしっかりと把握してこれからの大転換期にむけて対応できる感性と想像力を培うことを目標とする。											
授業方法											
原則オンデマンドでの授業となるが、卒業制作に向けた内容に関しては対面での実施とする。グループワークや企画立案からプレゼンテーション、チームでの協働作業を行い、社会に出てからも通用する力を養うことを目標とする。											
成績評価方法											
平常点 課題	80% 20%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する 課題の提出を総合的に評価する									
履修上の注意											
各制作グループの企画内容、制作内容の具体的な資料準備。 メンバー間でのコミュニケーション、連絡方法の徹底と確認。 グループ内での連携、コミュニケーションを常に円滑に進める。 また授業時数の 4 分の 3 以上出席しない者は定期試験を受験することができない。											
教科書教材											
必要に応じて資料等配布いたします。											
回数	授業計画										
第1回	サウンドトラックの世界その 1 ～映画がしゃべった										
第2回	サウンドトラックの世界その 2 ～シンクしなけりゃ意味がない										
第3回	サウンドトラックの世界その 3 ～シンクは続くよどこまでも										
第4回	サウンドトラックの世界その 4 ～音楽と映像のコラボ世界										
第5回	サウンドトラックの世界その 5 ～SF革命										

2023年度 日本工学院専門学校	
音響芸術科	
総合業界研究 1	
第6回	サウンドトラックの世界その6～楽曲のイメージ戦略
第7回	サウンドトラックの世界その7～たかがS.E. されどS.E.
第8回	卒業制作企画1：～相手に伝わるプレゼンテーションの仕方について理解する～
第9回	卒業制作企画2：卒業制作用 企画書作成①
第10回	卒業制作企画3：卒業制作用 企画書作成②
第11回	卒業制作企画4：グループ制作コンテンツのプレゼンテーション①
第12回	卒業制作企画5：グループ制作コンテンツのプレゼンテーション②
第13回	卒業制作企画6：グループ制作コンテンツのプレゼンテーション③
第14回	卒業制作企画発表
第15回	前期のまとめと制作現状について：制作委員会の選出、スタジオスケジュールの調整、他